

協議会 だより

2019.7月発行

—第49集—



挨拶

一般社団法人 岩手県訪問看護ステーション協議会
会長 関 りゅう子

岩手県訪問看護ステーション協議会総会は4月27日に万事滞りなく終了しました。提出した議決事項及び報告事項はいずれも承認をいただき、これからも社会や政策の動向を考慮して事業を推進してまいりますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

全国訪問事業協会は、令和2年度診療報酬改定に向け改定に関する要望書を提出しました。5項目の重点要望事項があげられてます。

- 1、訪問看護情報提供療養費の算定要件の見直し
- 2、ICTを活用した死亡診断における看護師による情報提供を評価
- 3、医療ニーズの高い対象者が、本人の望み限り在宅での療養生活が可能になるよう、訪問看護の更なる充実
- 4、医療機関等と訪問看護事業所の連携により、在宅療養者を支援する切れ目のない体制作りを評価
- 5、精神疾患の対象者が安心して継続的に在宅での療養生活が可能になるように訪問看護の充実

退院後の円滑な在宅移行、中重度者や医療的ケア児の在宅療養の継続、在宅看取りを支えるため、訪問看護が適時適切に良質なサービスを提供できる仕組み作りが求められているように思いました。私たち訪問看護が十分に役割を発揮できているか、地域住民に訪問看護の価値を理解してもらえているか、今一度振り返ってみる必要を感じました。

又、ナイチンゲール生誕200年となる2020年に向け「Nursing now」キャンペーンの取り組みが広がっています。看護職への関心を深め、地位を向上することを目的として展開されているキャンペーンだそうです。

当協議会の活動においても、訪問看護の存在や役割・効果等、アピールを忘れることなく、皆様のご意見ご協力をいただき事業を進めてまいります。今年度もよろしくお願いいたします。

今年度役員です。よろしくお願い致します。

- | | |
|---|---|
| ● 会 長 関 りゅう子
(くくる花巻訪問看護ステーション) | ● 災 害 対 策 坂下 英治
(訪問看護ステーションほほえみ) |
| ● 副 会 長 ガルシア 小織
(訪問看護ステーションメディケア) | ● 監 事 高橋 栄子
(訪問看護ステーションありがとう) |
| ● 副 会 長 三浦 和枝
(岩手県看護協会立盛岡訪問看護ステーション) | ● 監 事 苗代澤 洋子
(訪問看護ステーション縁) |
| ● 総 務 飯嶋 純一
(訪問看護ステーション結いの手) | ● 中央 A ブロック長 坂本 由美子
(訪問看護ステーションやばば) |
| ● 会 計 阿部 愛子
(しわ訪問看護ステーション虹) | ● 中央 B ブロック長 工藤 直子
(訪問看護ステーションありがとう) |
| ● 広 報 鎌田 真紀
(内丸病院訪問看護ステーション) | ● 県南 A ブロック長 千田 小百合
(花泉訪問看護ステーション) |
| ● 教育研修 菊池 祐子
(総合花巻病院訪問看護ステーション) | ● 県南 B ブロック長 昆野 寿枝
(ハートケアステーション絆) |
| ● 教育研修 主演 愛
(訪問看護ステーションもりのみやこ) | ● 沿岸ブロック長 齊藤 裕基
(あゆみ訪問看護ステーション(釜石)) |

新加入ステーションの紹介



「すみ」慣れた地域で最後(最期)まで
「ちゃん」と暮らせるように訪問看護ステーション
「すみちゃん」がサポートします

未来かなえ訪問看護ステーション「すみちゃん」

高橋 利果

はじめまして。未来かなえ訪問看護ステーション「すみちゃん」です。当事業所は高齢化率40%を超え、人口約5300人の住田町の医療資源を確保するために立ち上げました。メンバーは看護師3名、医療事務1名の4名で運営しています。同町の医療施

設は住田地域診療センターのみで、訪問看護師による在宅医療の支援が期待されています。

気仙地区には、ホームナースィングin気仙という各事業所の訪問看護師が交流を持つ会があります。事業立ち上げの際には様々な支援を受け助かりました。この度、協会に加入させて頂くことで、新たな皆様との繋がりを持つことに感謝しております。先輩方からより多くの事を学びたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。

地域に根差した 訪問看護ステーションを目指して

訪問看護ステーションらら

上澤 真樹

訪問看護ステーションららは、平成27年11月盛岡市永井に開設し皆様に支えられ3年目となりました。元号が令和に代わり新しい時代のスタートをきっておりますが、盛岡圏の在宅医療を取り巻く環境は大きく変化しつつあり、中でも岩手医科大学附属病院の移転は大きな変化と考えます。安心して在宅療養がで

きるよう今まで以上に地域に密着した訪問看護が必要ではないでしょうか。訪問看護ステーションの連携はもちろん多職種とも連携を深め、より一層地域密着在宅看護が出来るよう努力することが我々の使命と考えております。

病院や施設と違い設備も環境も整わない自宅であっても自宅ほど安楽な場所はありません。自宅療養を希望される利用者様に対し安心して療養が出来るよう、主治医の先生を中心に個々に合わせた在宅チームを作り連携した在宅看護を提供しております。多職種で連携することにより終末期医療や神経難病、身体管理や予防など様々な利用者様、家族様を援助させて頂いております。

皆様からのご指導、ご鞭撻を頂きながら地域の在宅医療充実に貢献して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



2019.4.27
ふれあい
ランド

研修報告



人生のころづもり

～幸せに歳を重ねるために～

岩手県立中部病院副院長
緩和ケア科

星野 彰先生

地域で取り組む「人生のころづもり」～幸せに歳を重ねるために～と題してご講義いただきました。

アドバンスケアプランニング (ACP) について、言葉について、定義、ルール、問題点そしてACPの際の気配りについてわかりやすく教えて頂きました。理解した上でロールプレイを行い、実感することができさらに学びを深めることが出来ました。北上市では、北上市役所と在宅医療介護医療連携拠点が市民フォーラムを企画し、「人生のころづもり」を地域で取り組み始めているそうです。会議も重ね完成された「わたしのきぼうノート」を見せて頂きました。星野先生からいただいた学びを私たち訪問看護師も日頃から実行していけるようところにおいて看護していきたいと思えます。

2019.6.22
都南公民館
小ホール

参加者
74名

在宅医療等に関する地域住民向け普及啓発研修

医療的ケア児の在宅移行支援

～地域における支援体制の構築と多職種連携～

北海道札幌市の医療法人稲生会より講師をお二人招いて「医療的ケア児の在宅生活を支える支援の現状と取組み」について、ケア部門統括管理者 松木由理様、訪問看護ステーションくまさんの手 管理者 高橋美由紀様よりお話しいただきました。動画を見せて頂き、実際に訪問されている様子を詳細に教えて頂くことでわかりやすく、実践に役立つ内容でした。シンポジウムでは、岩手医科大学附属病院地域連携センター看護師 大崎 真紀様、もりおか障がい自立支援プラザ 猿舘 寛様、医療的ケア児を子育てされているお母さん 小笠原 綾子様の3名からお話を聞きました。合わせて岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 佐藤 祐基様よりお話を聞くこともでき、たくさんの意見交換がなされました。地域で実際に医療的ケア児を支えるために必要なこと、現状や問題点が明確になるきっかけとなったと思います。私たち訪問看護ステーションは、大変必要とされていることもわかりました。医療的ケア児をもつお母さん方は、どの方を頼ればいいのか、コーディネーターは誰なのかと困っています。地域全体で支えることができる支援体制の構築の確立を早急に進めていく必要性を痛感しました。今回の研修を無駄にすることなく、今後も取り組んでいきます。



2019年6月22日(土) 13:45～16:30
(13:30～受付開始)

場所：都南公民館 小ホール (宮内町24-10-1)
定員：120名(無料)

基調講演
『医療的ケア児の在宅生活を支える支援の現状と取組み』
講師：松木 由理氏 (岩手県立中部病院 医療法人稲生会 ケア部門統括管理者)
高橋 美由紀氏 (訪問看護ステーションくまさんの管理者)

シンポジウム
『共に支え合う地域づくりへ』
シンポジスト
大崎 真紀氏 (岩手医科大学附属病院 地域連携センター看護師)
猿舘 寛氏 (もりおか障がい自立支援プラザ)
小笠原 綾子氏 (お母さん)
座長
高橋 榮子氏 (訪問看護ステーションありがとう)
工藤 昭子氏 (岩手県立大学 地域看護学教授)

申込方法：お名前、連絡先、Eメール、〒300-0111 茨城県つくば市 1-1-1 (月)
グループ利用希望 や 座席が必要な場合、TEL 0298-533-1111 FAX 0298-533-1112
申込 EMail: shihanakoppora-st@hb.tp1.jp
TEL: 0196-223-4510 FAX: 0196-223-4512
お問合せ

研修のお知らせ

詳細・お申込み方法については、ホームページをご覧ください。

県内の訪問看護ステーション管理者対象 訪問看護ステーション管理者研修

「使ってよかった訪問看護、 連携する立場からの熱いお話し」

講師

大澤脳神経・内科・歯科クリニック
副院長 大澤 成之 先生
小坂内科消化器科クリニック
院長 小坂 崇 先生

ファシリ
テーター

チームもりおか
所長 板垣 園子 氏

- 令和元年 8月24日(土)
13:40~16:00
- 参加費 無料
- 都南キャラホール 視聴覚室3F
- 情報交換会 17:00~
会費4000円

在宅医療人材育成研修 地域向け普及啓発
第1回いわて地域精神医療研修会

「こころの病をもつ方を 地域で支えるために」

講師

イーハトーブ在宅介護支援センター
介護支援専門員・社会福祉士・精神保健福祉士
鈴木 智之 先生

座長

訪問看護ステーション結いの手
管理者 精神科認定看護師
飯嶋 純一 氏

- 令和元年 8月23日(金) 19:00~20:45
- 参加料 無料
- 岩手県立大学アイーナキャンパス 7F学習室

北海道・東北ブロック
訪問看護ステーション連絡協議会

合同研修会・交流会

- 令和元年 9月21日(土)
- 北海道札幌市南区定山溪温泉



編集後記

令和となって初めての広報誌発行となりました。こころ新たに今年度もスタートです。先日のストロベリームーン。とても明るくて思わず写真を撮ってみました。忙しい毎日ですが時々空も見上げてリセット。余裕のある看護をこころがけたいと思います。(鎌田)



一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会

〒028-3615 紫波郡矢巾町大字南矢幅7-445 TEL 019-613-4493 FAX 019-613-4494